

EXECUTIVE OVERVIEW

ビジネス継続性のための Arubaのリモート・アクセス・ ソリューション

Arubaのクラウドおよびオンプレミス管理の活用

人的インシデント、自然災害、パンデミックが発生してもビジネスを停止することはできません。ビジネスの継続性を確保するには、危機管理計画が重要になります。クラウドまたはオンプレミス管理プラットフォームを備えたArubaのリモート・アクセス・ソリューションを利用することで、IT部門は、モバイルの利用が多く、一部のリソースへの企業ユーザーとしてアクセスを必要とする従業員のサポートという困難な仕事に対応できます。IT部門は、汎用リモート・ネットワーキング・ソリューションを提供することで、企業のエンタープライズ・ネットワークを低コスト、セキュア、かつ大規模に拡張し、従来のリモート・ネットワーキング・オプションでは対応し切れなかった大規模ビジネス継続性アプリケーションの複雑さを容易に克服することができます。それに加え、プライマリ・サービスに途絶が生じた場合でも、複数のフェイルオーバー・オプションがリモート・サイトを確実にアクティブ状態で維持します。

リモート・アクセス・ポイント

多機能なArubaリモートAP (RAP) は、モバイル、リモート、一時ワークスペース向けエンタープライズ・リソースへのセキュアかつ高速な有線/無線ネットワーク・アクセスを提供します。任意のAPをRAPとして利用できる中で、Aruba 203および303シリーズAPIは、小型フォームファクター、デスクマウント機能、1つ以上のローカル有線ポート、AC電源またはミッドスパン・アダプタの追加への対応、プリンタやVoIP電話などのオフィス機器に電源を供給するPoE出力のサポートなどの特徴を備える、最も人気の高いRAPモデルです。



Arubaのメリット

- ・ シームレスなアプリケーション・アクセス：企業アプリは中断することなくリモートで動作
- ・ 耐障害性に優れたWAN接続性：任意のWANトランスポートを介した有線およびセルラー・アクセス
- ・ 常時オンの接続性：データセンターとリモート・サイトの間の自動検出およびフェイルオーバー
- ・ WANへの非依存性：新規サイトに容易に移動し、既存のブロードバンド接続またはセルラー・ネットワークを利用可能
- ・ ゼロタッチ・プロビジョニング：簡単インストール設計による導入コストの大幅な低減
- ・ 有線および無線のセキュリティ：ロールベースのポリシー適用と各ユーザーの認証
- ・ 大人数の利用者のニーズに応じて大規模に拡張できる拡張性に優れたソリューション
- ・ 規制遵守：レポート機能とコンプライアンス監査を内蔵
- ・ IAP-VPN、Aruba VIA VPNサービス、RAPをサポートするAruba CentralおよびAruba AirWaveが備える柔軟な管理および導入オプション

クラウド管理

LAN、WLAN、VPN、SD-WANオペレーションに1台で対応する、業界で唯一のクラウドネイティブ・コマンド・センターです。これは、ネットワーク・オペレーション、保証、セキュリティの統合型プラットフォームであり、導入、管理、オーケストレーションが合理化されます。これには、セキュアなオーバーレイ・トンネルを利用した、サテライト、家庭、一時ワークスペースのリモート・ユーザーへの一貫的な接続要件の提供が含まれます。公共またはプライベートWi-Fiネットワークから接続しているエンド・ユーザーも、Aruba VIA VPNクライアントをインストールできます。詳細は、「Aruba Central for Work From Home At A Glance (概要: 家庭での勤務のためのAruba Centralイニシアティブ)」を参照してください。

オンプレミス管理

RAPは、大規模ブランチのモビリティ・コントローラーと同じセキュリティを利用して、セルラー、DSL、ケーブル・ネットワークなどの任意の広域トランスポートを介してArubaモビリティ・コントローラーに戻るセキュアなSSL/IPSec VPN接続を、プラグ・アンド・プレイのシンプルさで作成します。

その他のVPNオプション

1. Aruba Centralで管理されるAPとスタンドアロンAruba Instantネットワークが、モビリティ・コントローラーでセッションを終端できるようにするIAP-VPN接続
2. 公共またはプライベートWi-Fiネットワークからのエンドユーザー・セッションを同一モビリティ・コントローラー上で終端できる、VPNサービス向けの[Aruba VIA](#)

ITネットワーク・マネージャーは、Aruba AirWaveソフトウェアを利用することで分散ネットワーク全体を一元的に管理、監視できます。これは、専任のIT担当者がいないロケーションに適しています。また、無償のAruba Activateサービスを利用することで、工場からリモート・ロケーションに出荷されたRAPをゼロタッチ・プロビジョニングでローカル・ネットワークで稼働させることができます。

RAPは、ブランチのモビリティ・コントローラーと同様に、有線VoIPデスク電話、プリンタ、その他IoTデバイスを含むデータ、音声、ビデオ・アプリケーションの一元管理に対応します。RAPのインストールはプラグ・アンド・プレイで行われます。診断機能を内蔵しており、すべての従業員が簡単に稼働させることができます。ソフトウェア更新は自動的にインストールされるため、多数のサイトを手動でアップグレードする必要はありません。

Aruba独自の機能

シームレスなアプリケーション・アクセス

ArubaのRAPは、モビリティ・コントローラーと同様に、インターネットまたはセルラー接続を利用できる場所であればどこにでも、職場デスクでのエクスペリエンスを拡張できます。ノートPCやVoIP電話は、4桁ダイヤルも含めてオフィスと同様に機能します。

耐障害性に優れたWAN接続性

一部のRAPおよびモビリティ・コントローラー・モデルは、有線WANリンクに障害が発生した場合に、ダイヤル・バックアップ用に最新のセルラー・モデムに自動的に切り替えることができます。セルラー・モデムはRAPまたはモビリティ・コントローラーのUSBに接続されるため、幅広いモデムおよびサービス・プロバイダーに対応できます。

常時オンの接続性

Arubaのソリューションは、データセンター間とデータセンター内の両方の冗長性に対応しています。RAPは代替パスを自動的に検出できるため、RAPにルート情報を個別にプログラミングする必要はありません。データセンターでは、ローカルVRRPベースの高可用性がデバイス間の迅速なフェイルオーバーを提供します。データセンターの接続が利用できなくなった場合に、RAPとモビリティ・コントローラーが別のデータセンター内の冗長コントローラーにフェイルオーバーすることで、第2の防衛線を提供できます。

ゼロタッチ・プロビジョニング

RAPの配備は、IT担当者がデバイスに触れずに行うことができます。管理者は、承認されたRAPのリストをコントローラーに構成するだけです。RAPは、接続して承認リストと一致するデジタル証明を提示すると、自動的にエンタープライズ・インフラストラクチャの一部となります。構成とソフトウェアの更新は、構成の変更が行われた時点でリアルタイムかつ自動的にロードされます。

有線および無線のセキュリティ

RAPとモビリティ・コントローラーは、セキュアな有線/無線接続を備えています。これには、リモート・ネットワークを保護するための暗号化とユーザー認証が含まれます。さらに、Aruba WIP (無線侵入防御) モジュールが高度なセキュリティを提供し、ポリシー適用ファイアウォールWモジュールがアプリケーションとユーザーの認識をリモート・サイトにまで拡張します。

拡張性に優れたソリューション

Arubaリモート・アクセス・ソリューションは、数千のサテライト・オフィスに合わせて大規模かつ経済的に拡張できます。モビリティ・コントローラーはVPNコンセントレーターとして機能し、拡張によって1台あたり2,000以上のRAPをサポートします。

規制遵守

データとレポートの分離を含め、データの扱いは、SOX、HIPAA、PCI、GLBAなどの規制の対象となります。Arubaのポリシー適用ファイアウォールとAirWaveは、管理ポリシーの適用とコンプライアンス・レポートの支援に独自の方法で対応します。

一元管理

管理とレポート作成は、AirWaveまたはその他のArubaコントローラーが行うことができます。AirWaveは、ブランチ・オフィスのLAN側の可視性を提供します。これには、個別ユーザーとデバイスの両方の情報が含まれます。また、既存の他のIT管理ソフトウェアとのリンクを通じて広範なレポート機能も提供し、ヘルプ・デスク、セキュリティ/監査グループ、エグゼクティブ管理のそれぞれに専用ビューを備えています。

まとめ

ビジネス継続性のための定評あるArubaのリモート・アクセス・ソリューションは、シームレスなユーザー・エクスペリエンス、強力かつセキュアな接続性、ビジネスに大規模な途絶が生じた場合に迅速に対応し、復元するための総合的なクラウドまたはオンプレミスIT管理プラットフォームを提供します。詳細については、リモートAPのWebページをご覧ください。Arubaの販売または技術担当者までお問い合わせください。